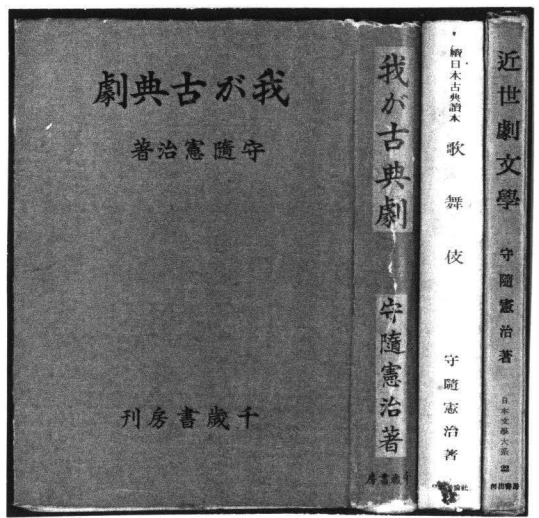


守隨憲治 しゆいけんぢ 國文學者、文學博士。明治二十二年二月十日東京生れ、昭和五十八年二月七日歿（八九一三）。大正十二年東京帝國大學文學部國文學科卒。東大教授。

著書、竹田出雲作『假名手本忠臣蔵』（校訂、昭和十一年九月十五日岩波書店「岩波文庫」）、『近世劇文學』（昭和十二年八月二十日、再刊、二十七年六月二十日河出書房「日本文學大系」）、竹田出雲作『菅原傳授手習鑑』（校訂、昭和十二年十一月一日岩波書店「岩波文庫」）、『役者論語』（校訂、昭和十四年一月十日岩波書店「岩波文庫」）、近松半作『本朝廿四考』（校訂、昭和十四年五月一日岩波書店「岩波文庫」）、竹田出雲等作『義經千本櫻』（校訂、昭和十四年七月二十一日岩波書店「岩波文庫」）、『助六筋縁江戸櫻』（校訂、昭和十四年十月五日岩波書店「岩波文庫」）、淺井了意著『江戸名所記』（校註、昭和十五年十一月七日改造社「改造文庫」）、『勸進帳』（校訂、昭和十六年一月十四日岩波書店「岩波文庫」）、『義理』（昭和十六年七月五日甲爲書林）、井原西鶴作『武家義理物語』（校訂、昭和十六年八月二十日改造社「改造文庫」）、『日本の演劇』（昭和十六年九月五日教學局編『日本精神叢書』）『日本の演劇』（茅野蕭蕭合著、昭和十六年十月一日日本文化協會「日本文化」）、『竹齋』（校訂、昭和十七年九月七日岩波書店「岩波文庫」）、『我が古典劇』（昭和



昭和十七年十一月十五日千歳書房）、『歌舞伎』（昭和十八年二月二十  
一日日本評論社）『續日本古典讀本』（）、『舞曲叢林・戲財錄』（校訂、  
昭和十八年六月十五日岩波書店）『岩波文庫』（）、『歌舞伎及説』（昭  
和十八年七月十一日改造社）、『日本文藝論—關西學院大學國文科開  
設記念論文集』（合著・關西學院大學國文科—實方清編、昭和十九  
年二月十日昭森社）、『能めら歌舞伎』（昭和二十一年八月）二十五  
日（内田書店）、『日本女流文學評論・近世篇（中世・近世篇）』（合  
著・今井鈔子編、昭和二十一年八月十日長野・明日香書房）、柳亭種  
彦作『淺紫田金源氏』全三冊（校訂、昭和二十七年二月）二十五日—  
十八年五月）二十五日岩波書店）『岩波文庫』（）、『役者論語』（昭和二十  
九年十一月十日東京大學出版會）、『放はよこ』（昭和二十五年二  
月十五日新樹社）、『眞の教育者杉敏介先生』（編、昭和四十八年二  
月）二十五日新樹社）等。